

令和6年度 3年 音楽 年間指導計画

学期	月	時数	学習主題とねらい	単元のねらい	観点別評価規準（主たるもの）		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4	5	オリエンテーション 校歌 歌い継ごう日本の歌 「花」	日本の情緒や日本人の 心情に結びついた美しさを 味わい表現させる。	旋律・強弱を知覚し、音 楽の構造や歌詞の内容と 背景との関わりを理解でき ている。発声、発音などの 技能を身に付ける。	表現にかかわる知識・技 能を得て生かしながら歌 唱表現を創意工夫し、歌 い方について思いや意図 をもっている。	学校の歴史や伝統、歌に 託された思い、曲想と音 楽の構造と歌詞の内容の 関わりに関心を持ち主体 的に取り組んでいる。
		3	オーケストラの響き （鑑賞） ・「交響詩 ブルタバ」	管弦楽の豊かな響きや 楽曲の背景、多様な構 成要素、交響詩につい て理解させる	曲想と構造との関わりや、 音楽の特徴とその背景と なる文化や歴史との関わり を理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生 かしたりしながら、曲に対する 評価とその理由について考 え、この曲の良さや美しさを味 わって聴いている。	曲想や構造との関わり、曲の 特徴や背景との関わり、曲に 対する評価とその理由に関心 をもち、主体的に鑑賞に取り 組んでいる。
		3	混声四部合唱の 取り組み 「大地讃頌」	混声四部合唱の持つ豊 かで深い響きを味わい 表現させる。	旋律の動きや強弱、曲調の 変化に合わせた表現や全体 の響きと各パートの声や音色 を意識しながら演奏するた めの技能を身に付けている。	表現にかかわる知識・技能を 得て生かしながら表現を創意 工夫し、演奏のし方について 思いや意図をもっている。	曲想や音楽の構造と歌詞 の内容のかかわりに関心 をもち、創意工夫を生かして 演奏活動に主体的に取り 組んでいる。
		3	リコーダーによるメロ ディ創作	曲の構成を工夫してメロ ディを作り、演奏する力を 育てる。	旋律やリズムを知覚し、それ らの働きが生み出す特質や 雰囲気を感じながら音のつな げ方や記譜の仕方などの技 法を身に付けている。	創作表現の知識や技能を得 たり生かしたりしながら創意工 夫し、どのように旋律を作るか について思いや意図をもっ ている。	旋律やリズムのつながり方 、構成上の特徴に関心をも ち、曲の構成を考えて旋律 をつくる学習に主体的に取り 組んでいる。
2	8	7	合唱・合奏の喜び	合唱・合奏活動を通し、 曲の魅力を引き出すよ うに工夫して、仲間と作 品を作り上げる。	旋律・強弱を知覚し、音楽の 構造や歌詞の内容を理解 できている。曲の美しさを表現 する発声、発音などの技能を 身に着けている。	表現にかかわる知識・技 能を得て生かしながら歌 唱表現を創意工夫し、歌 い方について思いや意図 をもっている。	曲想と音楽の構造と歌詞 の内容のかかわりに関心 をもち、創意工夫を生かして うたう学習に主体的に 取り組んでいる。
		2	日本の伝統音楽 能を楽しむ	音楽、舞踊、演劇が一 体となった「能」を通し て、伝統音楽の良さや 美しさを味わう。	音色や旋律を知覚し、音楽の 特徴とその背景となる文化や 歴史との関わりを理解して いる。	鑑賞に関わる知識を得たり生 かしたりしながら、曲に対する 評価とその理由について考 え、この曲の良さや美しさを味 わって聴いている。	曲想と音楽の構造との関わり、 曲に対する評価とその理 由、我が国の音楽に関心 を持ち、主体的な姿勢で鑑賞し ている。
		2	歌い継ごう日本の 歌 「花の街」 「早春賦」	日本の情緒や日本人の 心情に結びついた美しさを 味わい表現させる。	旋律・強弱を知覚し、音 楽の構造や歌詞の内容と 背景との関わりを理解でき ている。発声、発音などの 技能を身に付ける。	表現にかかわる知識・技 能を得て生かしながら歌 唱表現を創意工夫し、歌 い方について思いや意図 をもっている。	曲想や音楽の構造と歌詞 の内容のかかわりに関心 をもち、創意工夫を生かして 演奏活動に主体的に取り 組んでいる。
3	1	2	和楽器の体験 箏実習「さくら」	楽器の特性を活かし、 美しく豊かな表現をす ることに意欲的に取り組ま せる。伝統音楽を愛好 する心情を育てる。	音色や旋律を知覚し、それら の働きが生み出す特質や雰 囲気を感じている。箏の音色 や響きと奏法との関係を理解 している。	演奏表現にかかわる知識・技 能を得て生かしながら演奏表 現を創意工夫し思いや意図 をもっている。	箏の音色や特徴、演奏するこ とに興味を持ち、主体的に取り 組んでいる。
		3	オーケストラの響き を味わう 「ボレロ」	楽器の音色に親しみな がら、オーケストラの豊 かな響きを味わう。	曲想と構造との関わりや、 音楽の特徴とその背景と なる文化や歴史との関わり を理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生 かしたりしながら、曲に対する 評価とその理由について考 え、この曲の良さや美しさを味 わって聴いている。	曲想や構造との関わり、曲の 特徴や背景、他の芸術との関 わり、曲に対する評価とその 理由に関心を持ち、主体的に 鑑賞に取り組んでいる。
		5	別れと音楽 混声合唱	卒業式に向け、人の出 会いと別れの儀式から 音楽の在り方を学ばせ る。	旋律・強弱を知覚し、音楽の 構造や歌詞の内容を理解 できている。曲の美しさを表現 する発声、発音などの技能を 身に着けている。	表現にかかわる知識・技 能を得て生かしながら歌 唱表現を創意工夫し、歌 い方について思いや意図 をもっている。	曲想と音楽の構造と歌詞 の内容のかかわりに関心 をもち、創意工夫を生かして 歌う学習に主体的に取り 組んでいる。
評価方法					観察、ワークシート、実技 テスト、定期テスト、	観察、ワークシート、鑑賞 文、定期テスト	観察、ワークシート、定期 テスト